

七塔載要領左如シ

人員塔載順序

前舷梯

竹及梅部隊

後舷梯

櫻及松部隊

器材 別ニ示ス

八勤務員左如シ

七八三九人員塔載係長

千菴大尉

器材塔載係長

新名中尉

危險物塔載係長

菅野少尉

右外各隊毎人員及器材塔載係ヲ設ケ係長ニ届告

スヘシ

各隊勤務員差出區分別紙如シ

器材塔載勤務員 八月。七三〇迄ニ各隊ノ塔載

係引卒ヲ以テ第三埠頭入口ニ集合ニ係長ノ指揮

ヲ受ケシムヘシ人員塔載勤務員八月一五。迄ニ第

三埠頭差出係長ノ指揮ヲ受ケシム塔載準備ヲ

完了スヘシ

九松竹部隊ヨリ軍醫及所要下士官兵ヲ明八日

八。迄ニ第三埠頭ニ差出之塔載終了時迄救護ニ

任スヘシ

十諸隊給養ハ別命ヲ限リ四月九日夕食ヨリ船内給

養トス

十一 船内ニ於ケル通信連絡ハ別ニ示ス









十二 予、明日ハ日。八。第三埠頭ニ亦明後九日一五。船内ニ

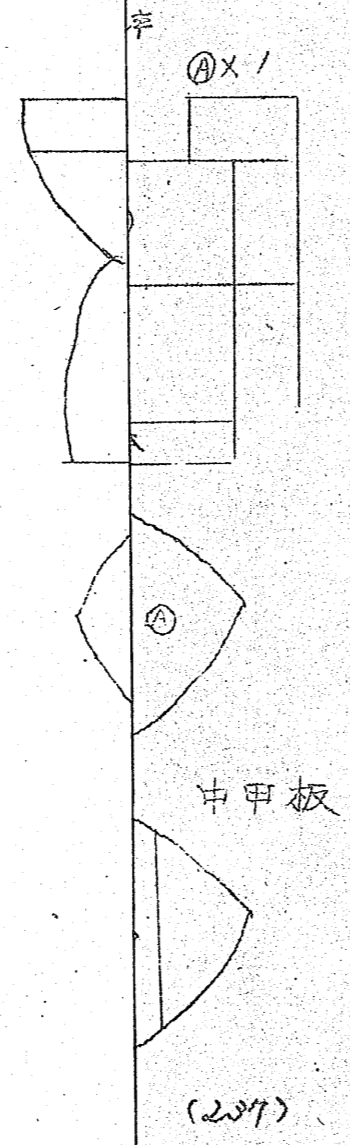
在リ

下違法 各隊長ヲ集メ要旨ヲ口達シテ後印刷

配布

備考

- 車貨動自 
- 車用乘 
- 車水給 
- 車給補 
- 車側 
- 車照 
- 車引牽 
- 機正轉 





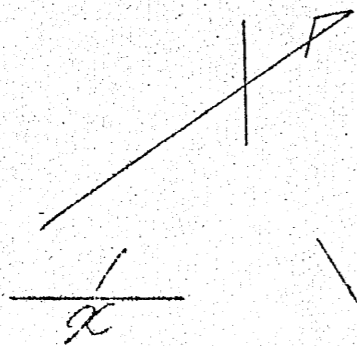
別紙第二

水晶町

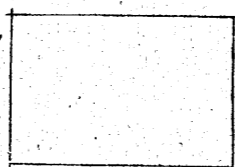
金山中山學

草梁町

草梁院



第三



草



草梁合



草梁町

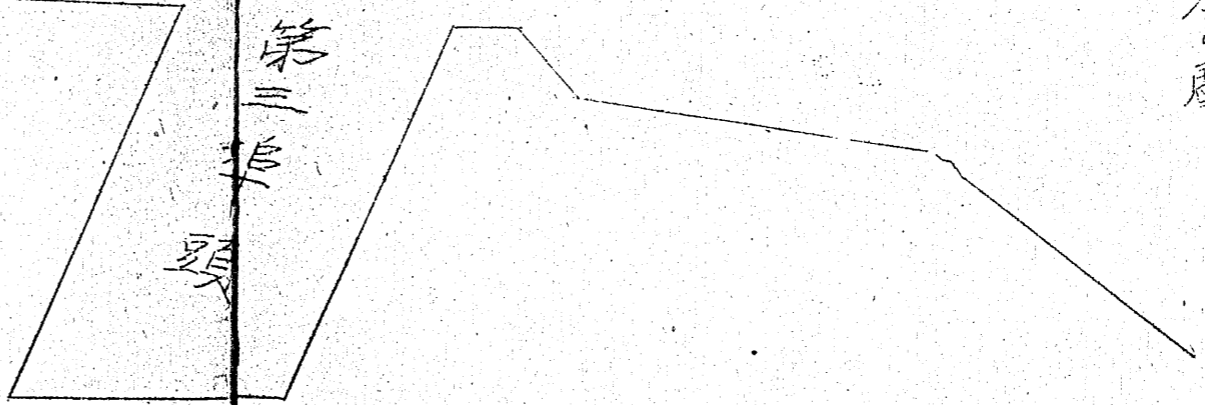


草梁町

至金山駅

第三

頭



月日

四月八日

天候

曇風速約七五米

位置

釜山

命令

一六〇別紙輸送指揮官命令下達

行動概要

一地區司令部ハ七八九輸送命令依リ七時三十分主力ヲ以テ乘船準備並ニ器材ノ搭載ヲ開始セリ

二新名中尉ハ器材搭載係長トシテ各乘船部隊梅櫻松竹ノ各部隊ヲ區處シ器材ノ搭載ニ任ズ

三午菴主計大尉ハ七八九人員搭載係長トシテ各乘船部隊ヲ區處シ人員搭載ニ任ズ

四地區司令部以下各乘船部隊ハ主力ヲ以テ器材ノ搭載ヲ實施シ概テ十八時ヲ以テ集積セル各部隊ノ器材ノ搭載ヲ終了セリ

五洲上准尉鈴木一等兵後發トシテ主力ニ追及中七時三十分



四竹梅部隊長ハ警備司令ノ命令ニ依ル前項ノ諸隊ヲ  
 差出シ其ノ指揮下ニ入ラシムベシ  
 五一般ニ船内ノ燈火ハ外部ニ漏洩セシメサル如クシ甲板上  
 ニ於ケル燈火ノ使用ヲ禁ズ  
 六晝間甲板ニ於ケル群團ノ行動ハ別ニ指示スル時ノ外  
 禁止ス又單獨ト雖モ上厠ノ外甲板上ニ漫歩佇立ス  
 ベカラズ  
 七火災浸水時及退避ノ計画ハ別ニ示ス

七八二丸輸送指揮官

青柳中佐

陣中日誌用紙

陸軍

月日	天候	位置	行動概要
四月九日	曇天	釜山埠頭	<p>一 地區司令官部主カハ。。寶壽寺ヲ出發シ釜山埠頭ニ向ヒ前進ス</p> <p>二 新名中尉ハ器材塔載係長トシテ殘餘ノ器材ヲ區處ニシ塔載ニ任ズ</p> <p>三 午卷主計大尉ハ人員塔載係長トシテ各乘船部隊ヲ區處シ人員ノ塔載ニ任ズ</p> <p>四 梅松竹ノ各乘船部隊ハ一部ヲ以テ殘餘ノ器材ノ塔載ニ任ジ主カハ十五時ヨリ午卷主計大尉ノ區處ニ基キ人員ノ塔載ヲ開始ス</p> <p>五 十七時ヲ以テ塔載ヲ終了セリ</p> <p>六 塔載進順序及人員左ノ如シ</p>

勤務	入衛給
日直下士官 澤村軍曹	養生所 衛生業務ニ從事ス
日直將校 新名中尉	一地區司令部 青柳中佐以下 三八名
	二。五飛火 岩岡大尉以下 三九四名
	五。飛火 田村大尉以下 三六七名
	三。飛場中 荒野中尉以下 二〇二名
	二。七三。輸送指揮官 青柳中佐ハ乗船セル各部隊ヲ
	巡視セリ
	養一晝食迄釜山兵站司令部夕食ヨリ七八九船内給養ヲ
	受ク
	前舷梯 櫻三八名 梅二〇二名
	後舷梯 松三九四名 竹三六七名
	合計 一〇〇大名

(納谷典・京東)

月日	天候	位置	命令	行動概要
四月十日	晴天	釜山第三埠頭	門司港灣	釜山第三埠頭一門司港灣
			一。〇。〇。別紙輸送指揮官命令下達	
			二。二。〇。別紙輸送指揮官命令下達	
			一。六。輸送指揮官 青柳中佐以下一。六名ハ釜山第	
			三埠頭ヲ出發セリ	
			二。六。滿鮮港灣釜山第三埠頭出發ト同時ニ地區司	
			令部以下各乗船部隊ハ第八。部隊長 隸下ヲ脱	
			シ新。第三軍司令官 隸下ニ入ル	
			三。三。七八九警備司令官 岩岡大尉 指揮下ニ對潛訓	
			練ヲ實施ス	
			一。三。危險海面ニ入り 全員對潛態勢ヲ以テ待機ス	
			一。地區司令官以下各乗船部隊ヲ指揮連絡ニ任ズ	

地區司令部  
行動



警給勤入

警備養務員

1. 新名中尉八命令起案並下達各部隊指揮連絡係  
 2. 午養主計大尉八各集船部隊ヲ区處シ給養及經理業務  
 二在ス  
 3. 外所軍醫大尉八乘船部隊ノ衛生業務ヲ任ス  
 三三三。門可灣港ニ到着セリ  
 一吉岡大尉以下別紙六八九警備隊編成ニ據リ輸送間  
 ノ警備ニ任ス  
 一全員船内給養ヲ受ク  
 目直下士官前田軍曹  
 櫻部隊 青柳中佐以下 三八名  
 梅部隊 荒野中尉以下 二〇二名  
 松部隊 吉岡大尉以下 三九四名  
 竹部隊 田村大尉以下 三六七名

備考	船砲兵	梅	竹	松			隊別區分		富山丸警備隊編成表
				哨視	監視	第一	哨別	隊別	
一梅隊ノ高射機關砲分隊八松隊第一小隊長ノ指揮ニ入ルモノトス 二松竹隊ノ輕機機關砲分隊八梅隊第三小隊長ノ指揮ニ入ルモノトス 三警備隊服務晝間六時間夜間三時間トシ晝間六。六。一。八。〇。トス 夜間八。八。一。〇。六。トス			哨視	監視	第一	哨別	隊別	對空射擊部隊 對潛對空射擊 部隊八警備中 隊ノ担任トス	
			1	2	7	(補給) 2	將		對空射擊部隊
			7	10	10	隊担	下		對空射擊部隊
			美	莖	莖	第一	兵		對空射擊部隊
			1	1	1	第二	計		對空射擊部隊
			2	2	2	第三	分隊		對空射擊部隊
			7	7	7	第一	將		對空射擊部隊
			10	10	10	第二	下		對空射擊部隊
			現編成ニ依ル	第三小隊長	第二小隊長	第一小隊長	兵		對空射擊部隊
			將校	長將校	長將校	第三	計		對空射擊部隊

月 日 四月十一日

天 候 晴 天

位 置 門司港灣

行動概要

一輸送指揮官青柳中佐以下門司港於次期行動諸準備ヲ實施セリ

二桐部隊主力原中尉以下一六名ハ六〇輸送指揮官

青柳中佐指揮下ニ入ル

三二五。球部隊參謀八原大佐來船爾後行動ニ関シ指

示ヲ受ク

四桐部隊ハ主力ヲ以テ器材ヲ搭載ヲ實施シ一七。主力ハ乘船

ヲ開始シ一八。終了ス

地區司令部

一地區司令官青柳中佐以下乘船部隊指揮連絡任ズ

二新名中尉以下各部隊連絡ヲ命令起案及下達陸中

日誌記載等作戰業務ニ從事ス



勤 入給

務 員 養

2. 午卷主計大尉以下、乘船部隊、給養及經理業務に従事  
 3. 外所大尉以下衛生業務、服務入  
 一 船内給養  
 櫻部隊 青柳中佐以下 三八名  
 梅部隊 荒野中尉以下 二〇二名  
 松部隊 田村大尉以下 三九四名  
 桐部隊 原口中尉以下 一〇一大名  
 目遣軍曹日下軍曹



勤 員

員

勤 務 一日直下士官澤村軍曹  
 員 異動 一司令官青柳中佐午卷大尉新名中尉八四五五發交通  
 一列車依り博多ニ先行セリ  
 一主力外所軍醫大尉以下 三五名  
 先行青柳中佐以下 三名  
 後發高島中尉以下 五名

陣中日誌用紙

陸 軍

四月十二日

曇天

門司港

月日 候置 命位 令

行動概要

一。一。一。別紙輸送指揮官命令下達  
 二。五。一。九。輸送指揮官命令ヲ受領ス  
 一。輸送指揮官青柳中佐以下主力八門司港灣ニ於テ次期  
 作戰諸準備ヲ續行中  
 二。輸送指揮官青柳中佐ハ。一。一。一。依命ニ基キ飛行機輸送  
 二。依リ任地ニ先行不爾後、輸送指揮官八吉岡大尉之ヲ經  
 承ス  
 三。一。七。五。輸送指揮官吉岡大尉以下主力ニ。三名ハ門司港  
 灣ヲ出發南西諸島流球方面ニ向テ前進ヲ開始セリ  
 四。午菴主計大尉ハ。一。一。一。輸送命令ニ據リ輸送部隊ノ糧  
 秣受領並ニ積載ニ任ズ

警令部行動

一地区司令部司令官青柳中佐以下主方ヲ以テ輸送各部隊ノ指揮連絡ニ任ズ

二地区司令部司令官青柳中佐以下三名ハ四五五發交通列車ニ據リ博多ニ先行爾後皇輸ニ依リ任地ニ先行ス

三二五〇以後地区司令部本部主方外所大尉以下ハ輸送指揮官吉岡大尉ノ指揮下ニ入ル

四中尾見習士官以下八名ハ輸送部隊糧秣受領並ニ積載ヲ實施セル外左ノ經理業務ヲ實施ス

ノ野崎主計曹長以下ハ甘味品購入ヲ爲門司市ニ到リ左ノ品目ヲ講入セリ

ワリンゴ 二箱  
四夏ミカン 四拾貫

衛生 生一梅部隊ニ於テ兵一名赤利患者發生シ門司兵站病院ニ入院セリ

輸送指揮官命令

七月三日

一子ノ進行機ニ先行セントス

二爾後輸送指揮官吉岡大尉トス

三置未費

桐一班 〇六四〇  
二班 〇七〇〇

下達法印刷配布  
配布先松櫻竹梅桐